

結 果 の 概 要

1 身体障害者福祉関係

平成 26 年度末現在の身体障害者手帳交付台帳登録数は 5,227,529 人で、前年度に比べ 24,713 人 (0.5%) 減少している (表 1)。

表1 身体障害者手帳交付台帳登録数の年次推移

(単位：人)

	平成22年度 ¹⁾	23年度	24年度	25年度	26年度	各年度末現在 対 前 年 度	
						増減数	増減率(%)
総 数	5 109 282	5 206 780	5 231 570	5 252 242	5 227 529	△ 24 713	△ 0.5
18歳未満	107 296	107 936	107 021	106 461	105 318	△ 1 143	△ 1.1
18歳以上	5 001 986	5 098 844	5 124 549	5 145 781	5 122 211	△ 23 570	△ 0.5

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県（郡山市及びいわき市以外）及び仙台市を除いて集計した数値である。

2 知的障害者福祉関係

平成 26 年度末現在の療育手帳交付台帳登録数は 974,898 人で、前年度に比べ 33,572 人 (3.6%) 増加している (表 2)。

表2 療育手帳交付台帳登録数の年次推移

(単位：人)

	平成22年度 ¹⁾	23年度	24年度	25年度	26年度	各年度末現在 対 前 年 度	
						増減数	増減率(%)
総 数	832 973	878 502	908 988	941 326	974 898	33 572	3.6
18歳未満	215 458	226 384	232 094	238 987	246 336	7 349	3.1
18歳以上	617 515	652 118	676 894	702 339	728 562	26 223	3.7

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値である。

3 障害者総合支援関係

平成26年度中の身体障害者・児及び難病患者等の補装具費の支給状況は、購入決定件数が158,681件で、修理決定件数が121,382件となっている。

それぞれの決定件数を補装具の種類別にみると、購入は「補聴器」が44,385件、修理は「車いす」が42,755件と最も多くなっている。(表3)

表3 身体障害者・児及び難病患者等の補装具費の支給状況

(単位:件)

補装具の種類	購入決定件数					修理決定件数				
	平成25年度	26年度	対前年度		平成25年度	26年度	対前年度			
			増減数	増減率(%)			増減数	増減率(%)		
総数	162 462	158 681	△ 3 781	△ 2.3	122 899	121 382	△ 1 517	△ 1.2		
義肢	6 752	6 559	△ 193	△ 2.9	8 137	8 058	△ 79	△ 1.0		
装具	44 558	43 914	△ 644	△ 1.4	17 650	17 114	△ 536	△ 3.0		
座位保持装置	9 385	9 304	△ 81	△ 0.9	8 140	8 364	224	2.8		
盲人安全つえ	8 689	8 882	193	2.2	124	105	△ 19	△ 15.3		
義眼	1 263	1 161	△ 102	△ 8.1	28	6	△ 22	△ 78.6		
眼鏡	7 040	6 661	△ 379	△ 5.4	488	386	△ 102	△ 20.9		
補聴器	45 487	44 385	△ 1 102	△ 2.4	29 180	28 372	△ 808	△ 2.8		
車いす	25 224	24 369	△ 855	△ 3.4	42 846	42 755	△ 91	△ 0.2		
電動車いす	3 199	3 028	△ 171	△ 5.3	14 735	14 649	△ 86	△ 0.6		
座位保持いす	2 139	2 088	△ 51	△ 2.4	261	311	50	19.2		
起立保持器具	235	270	35	14.9	140	143	3	2.1		
歩行器具	2 705	2 544	△ 161	△ 6.0	513	465	△ 48	△ 9.4		
頭部保持器具	418	533	115	27.5	3	7	4	133.3		
排便補助具	32	31	△ 1	△ 3.1	2	1	△ 1	△ 50.0		
歩行補助つえ	4 744	4 329	△ 415	△ 8.7	184	179	△ 5	△ 2.7		
重度障害者用意思伝達装置	592	623	31	5.2	468	467	△ 1	△ 0.2		

4 婦人保護関係

平成26年度中の婦人相談員及び婦人相談所における相談の受付件数は300,654件で、前年度に比べ2,678件(0.9%)減少している。

相談の経路別にみると、「本人自身」からの相談の受付件数は225,387件で、前年度に比べ2,116件(0.9%)減少している。(表4)

表4 婦人相談員及び婦人相談所における相談の経路別受付件数の年次推移

(単位:件)

	平成22年度 ²⁾	23年度	24年度	25年度	26年度	対前年度	
						増減数	増減率(%)
総数	273 208	288 313	302 197	303 332	300 654	△2 678	△ 0.9
本人自身	205 859	219 539	228 766	227 503	225 387	△2 116	△ 0.9
本人以外 ¹⁾	67 349	68 774	73 431	75 829	75 267	△ 562	△ 0.7

注:1)「本人以外」とは、「福祉事務所」「縁故者・知人」「他の相談機関」等である。

2) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、宮城県の一部及び福島県を除いて集計した数値である。

5 老人福祉関係

(1) 老人ホームの施設数・定員

平成26年度末現在の老人ホーム（有料老人ホームは除く。）の施設数は12,030施設で、前年度に比べ856施設（7.7%）増加し、定員は709,791人で前年度に比べ25,761人（3.8%）増加している。

施設の種類の別定員の増減をみると、「特別養護老人ホーム」が24,622人（4.7%）、「軽費老人ホーム」が1,088人（1.4%）、「養護老人ホーム」が351人（0.5%）増加している。

（表5）

表5 老人ホームの施設数・定員の年次推移

	平成22年度 ²⁾	23年度	24年度	25年度	26年度	各年度末現在	
						対前年度	
						増減数	増減率(%)
施設総数（施設）	9,377	10,266	10,779	11,174	12,030	856	7.7
養護老人ホーム	922	980	961	980	986	6	0.6
特別養護老人ホーム	6,369	7,105	7,605	7,951	8,781	830	10.4
軽費老人ホーム	1,835	1,934	1,961	1,980	1,998	18	0.9
都市型軽費老人ホーム ¹⁾	-	4	16	31	41	10	32.3
軽費老人ホームA型	223	217	213	212	206	△ 6	△ 2.8
軽費老人ホームB型	28	26	23	20	18	△ 2	△ 10.0
定員総数（人）	589,449	639,638	664,971	684,030	709,791	25,761	3.8
養護老人ホーム	63,392	67,633	65,584	66,555	66,906	351	0.5
特別養護老人ホーム	437,906	480,786	507,091	524,110	548,732	24,622	4.7
軽費老人ホーム	73,791	77,253	78,389	79,343	80,431	1,088	1.4
都市型軽費老人ホーム ¹⁾	-	51	271	548	688	140	25.5
軽費老人ホームA型	13,075	12,745	12,566	12,526	12,166	△ 360	△ 2.9
軽費老人ホームB型	1,285	1,170	1,070	948	868	△ 80	△ 8.4

注：1)「都市型軽費老人ホーム」は、平成22年度から新規追加された。

2)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県（盛岡市以外）、宮城県（仙台市以外）及び福島県（郡山市及びいわき市以外）を除いて集計した数値である。

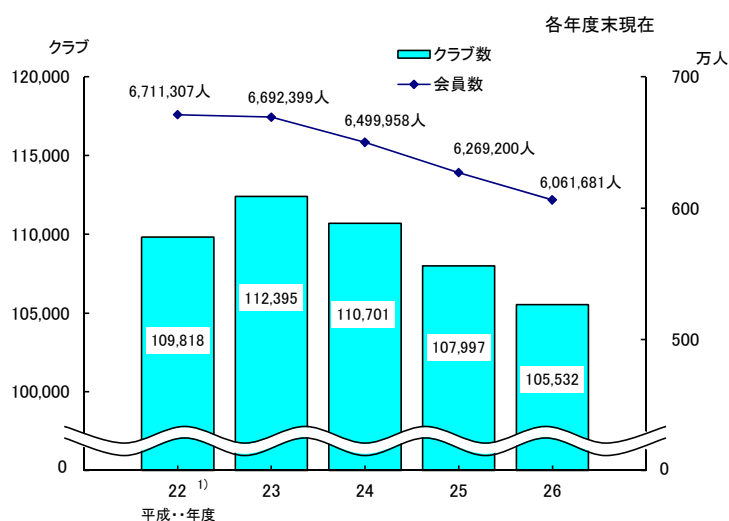
(2) 老人クラブ数・会員数

平成26年度末現在の老人クラブ数は105,532クラブで、前年度に比べ2,465クラブ（2.3%）減少し、会員数は6,061,681人で、前年度に比べ207,519人（3.3%）減少している（図1、表6）。

表6 老人クラブ数・会員数

	平成25年度	26年度	各年度末現在	
			対前年度	
			増減数	増減率(%)
老人クラブ数（クラブ）	107,997	105,532	△ 2,465	△ 2.3
会員数（人）	6,269,200	6,061,681	△ 207,519	△ 3.3

図1 老人クラブ数・会員数の年次推移



注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県（盛岡市以外）、宮城県（仙台市以外）及び福島県（郡山市及びいわき市以外）を除いて集計した数値である。

6 民生委員関係

(1) 民生委員数

平成26年度末現在の民生委員（児童委員を兼ねる。）の数は231,339人で、前年度に比べ1,279人(0.6%)増加している。

男女別にみると、男は91,598人で、前年度に比べ91人(0.1%)、女は139,741人で、前年度に比べ1,188人(0.9%)増加している。(表7)

表7 男女別民生委員数の年次推移

	平成22年度 ¹⁾	23年度	24年度	25年度	26年度	構成割合 (%)	各年度末現在	
							対前年度	
							増減数	増減率(%)
総数	225,247	229,510	230,199	230,060	231,339	100.0	1,279	0.6
男	90,039	91,729	91,593	91,507	91,598	39.6	91	0.1
女	135,208	137,781	138,606	138,553	139,741	60.4	1,188	0.9

注:1) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県(郡山市及びいわき市以外)を除いて集計した数値である。

(2) 民生委員の活動状況

平成26年度中に民生委員が処理した相談・支援件数は6,465,231件で、前年度に比べ249,118件(3.7%)減少し、その他の活動件数は27,122,151件で、前年度に比べ923,374件(3.5%)増加している。また、訪問回数は38,648,913回で、前年度に比べ1,475,699回(4.0%)増加している。(表8)

表8 民生委員の活動状況の年次推移

	平成22年度 ³⁾	23年度	24年度	25年度	26年度	対前年度	
						増減数	増減率(%)
相談・支援件数(件)	7,136,055	7,108,207	7,172,257	6,714,349	6,465,231	△249,118	△3.7
その他の活動件数 ¹⁾ (件)	24,518,355	26,545,304	26,681,004	26,198,777	27,122,151	923,374	3.5
訪問回数 ²⁾ (回)	34,010,385	37,029,706	38,053,404	37,173,214	38,648,913	1,475,699	4.0

注:1) 「その他の活動件数」は、調査・実態把握、行事・事業・会議への参加協力、地域福祉活動・自主活動及び民児協運営・研修等の延件数である。

2) 「訪問回数」は、見守り、声かけなどを目的として心身障害者・児、ひとり暮らしや寝たきりの高齢者及び要保護児童等に対して訪問・連絡活動(電話によるものを含む。)を行った延回数である。

3) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県(盛岡市以外)、宮城県の一部及び福島県(郡山市及びいわき市以外)を除いて集計した数値である。

7 社会福祉法人関係

平成26年度末現在の社会福祉法人数は19,823法人で、前年度に比べ187法人(1.0%)増加している。

社会福祉法人の種類別にみると「施設経営法人」が17,375法人で、前年度に比べ176法人(1.0%)増加している。(表9)

表9 社会福祉法人数の年次推移

(単位：法人)

	平成22年度 ¹⁾	23年度	24年度	25年度	26年度	各年度末現在	
						対前年度 増減数	増減率(%)
総数	18 727	19 246	19 407	19 636	19 823	187	1.0
社会福祉協議会	1 848	1 901	1 901	1 901	1 901	0	0.0
共同募金会	46	47	47	47	47	0	0.0
社会福祉事業団	132	133	131	129	129	0	0.0
施設経営法人	16 408	16 842	16 981	17 199	17 375	176	1.0
その他	293	323	347	360	371	11	3.1

注：2つ以上の都道府県の区域にわたり事業を行っている法人(厚生労働大臣及び地方厚生局長所管分)は含まれていない。

1) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県(郡山市及びいわき市以外)を除いて集計した数値である。

8 戦傷病者特別援護関係

平成26年度末現在の戦傷病者手帳交付台帳登録数は12,163人で、前年度に比べ2,222人(15.4%)減少している(表10)。

表10 戦傷病者手帳交付台帳登録数の年次推移

(単位：人)

	平成22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	各年度末現在	
						対前年度 増減数	増減率(%)
総数	25 227	21 428	17 651	14 385	12 163	△ 2 222	△ 15.4

9 児童福祉関係

(1) 児童相談所における相談の種類別対応件数

平成 26 年度中の児童相談所における相談の対応件数は 420,128 件となっている。

相談の種類別にみると、「障害相談」が 183,506 件（構成割合 43.7%）と最も多く、次いで「養護相談」が 145,370 件（同 34.6%）、「育成相談」が 50,839 件（同 12.1%）となっている。

また、「養護相談」の構成割合は年々増加している。（図 2、表 11）

図2 児童相談所における相談の種類別対応件数

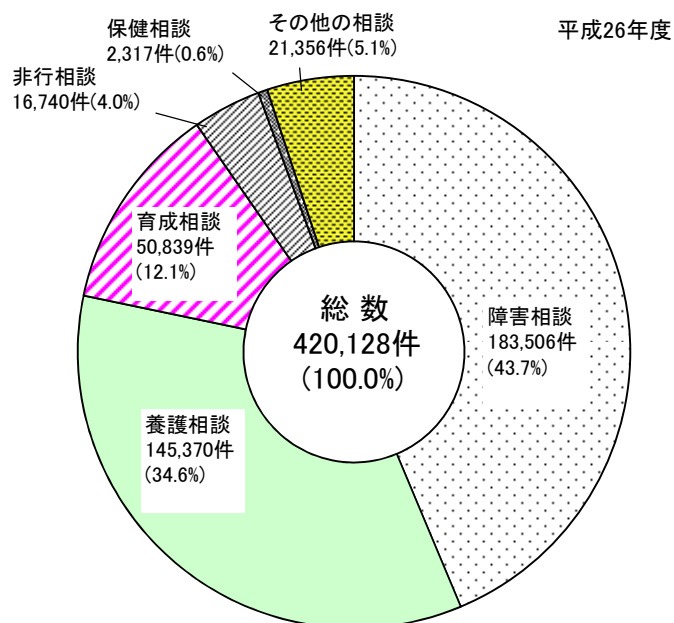


表 11 児童相談所における相談の種類別対応件数の年次推移

(単位：件)

	平成22年度 ¹⁾		23年度		24年度		25年度		26年度		対前年度	
	件数	構成割合(%)	件数	構成割合(%)	件数	構成割合(%)	件数	構成割合(%)	件数	構成割合(%)	増減数	増減率(%)
総数	373,528	100.0	385,294	100.0	384,261	100.0	391,997	100.0	420,128	100.0	28,131	7.2
障害相談	181,108	48.5	185,853	48.2	175,285	45.6	172,945	44.1	183,506	43.7	10,561	6.1
養護相談	101,323	27.1	107,511	27.9	116,725	30.4	127,252	32.5	145,370	34.6	18,118	14.2
育成相談	50,993	13.7	51,751	13.4	52,182	13.6	51,520	13.1	50,839	12.1	△ 681	△ 1.3
非行相談	17,345	4.6	17,155	4.5	16,640	4.3	17,020	4.3	16,740	4.0	△ 280	△ 1.6
保健相談	2,608	0.7	2,639	0.7	2,538	0.7	2,458	0.6	2,317	0.6	△ 141	△ 5.7
その他の相談	20,151	5.4	20,385	5.3	20,891	5.4	20,802	5.3	21,356	5.1	554	2.7

注：1) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値である。

(2) 児童相談所における児童虐待相談の対応件数

平成 26 年度中に児童相談所が対応した養護相談のうち児童虐待相談の対応件数は 88,931 件で、前年度に比べ 15,129 件 (20.5%) 増加している。

被虐待者の年齢別にみると「小学生」が 30,721 件 (構成割合 34.5%) と最も多く、次いで「3歳～学齢前」が 21,186 件 (同 23.8%)、「0～3歳未満」が 17,479 件 (同 19.7%) となっている。(表 12)

相談の種別をみると、「心理的虐待」が 38,775 件と最も多く、次いで「身体的虐待」が 26,181 件となっている (図 3)。

また、主な虐待者別構成割合をみると「実母」が 52.4%と最も多く、次いで「実父」34.5%となっている (図 4)。

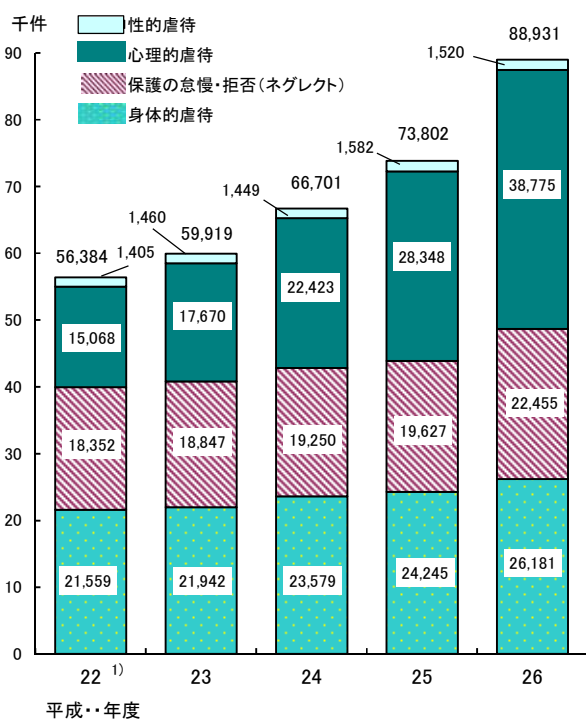
表 12 被虐待者の年齢別対応件数の年次推移

(単位：件)

	平成22年度 ¹⁾		23年度		24年度		25年度		26年度		対前年度	
	件数	構成割合(%)	件数	構成割合(%)	件数	構成割合(%)	件数	構成割合(%)	件数	構成割合(%)	増減数	増減率(%)
総数	56,384	100.0	59,919	100.0	66,701	100.0	73,802	100.0	88,931	100.0	15,129	20.5
0～3歳未満	11,033	19.6	11,523	19.2	12,503	18.7	13,917	18.9	17,479	19.7	3,562	25.6
3歳～学齢前	13,650	24.2	14,377	24.0	16,505	24.7	17,476	23.7	21,186	23.8	3,710	21.2
小学生	20,584	36.5	21,694	36.2	23,488	35.2	26,049	35.3	30,721	34.5	4,672	17.9
中学生	7,474	13.3	8,158	13.6	9,404	14.1	10,649	14.4	12,510	14.1	1,861	17.5
高校生・その他	3,643	6.5	4,167	7.0	4,801	7.2	5,711	7.7	7,035	7.9	1,324	23.2

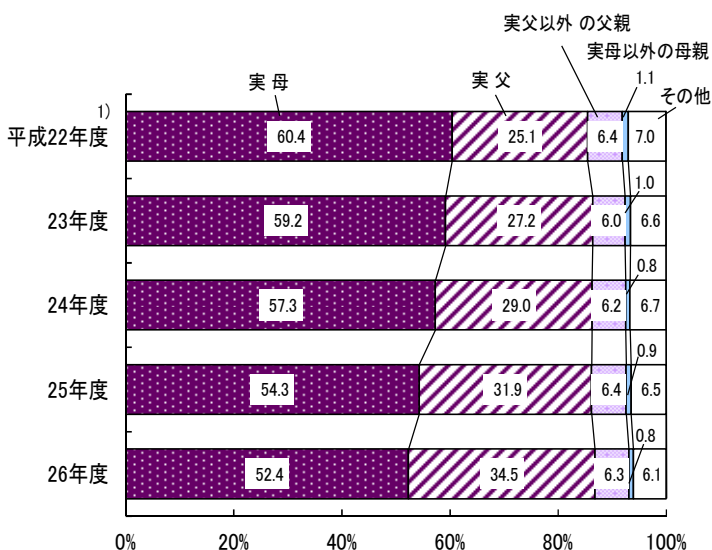
注：1) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値である。

図3 児童虐待の相談種別対応件数の年次推移



注：1) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値である。

図4 児童虐待相談における主な虐待者別構成割合の年次推移



注：1) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値である。